

取引説明書(LION FX のお客様用)対比表

2019年7月8日

(青字部分は追加・変更、青字部分は削除箇所)

現 行	変 更 後
<p>3. 口座開設までの流れ</p> <p>(1) ~ (5) 省略</p> <p>※本人確認書類について</p> <p>取引担当者様の本人確認書類は、下記のいずれか1点となり、住所・氏名・生年月日が確認できるものとなります。「犯罪による収益の移転防止に関する法律」等に定められた①運転免許証②各種健康保険証③住民票の写し④印鑑登録証明書⑤在留カードまたは特別永住者証明書(外国人登録証明書)⑥パスポート⑦個人番号カード(表面のみ、裏面は不要です。)等となります。また、③④は発行から6ヶ月以内の原紙で、それ以外は有効期限内のコピーであることをご確認ください。また、お送りいただく前に次の3点をご確認いただき、該当する場合、当該箇所を黒く塗りつぶし、判読できない状態にしてください。なお、塗りつぶされていない等の場合、当社にて判読できない状態にいたします。</p> <p>以下、省略</p>	<p>3. 口座開設までの流れ</p> <p>(1) ~ (5) 省略</p> <p>※本人確認書類について</p> <p>取引担当者様の本人確認書類は、下記のいずれか1点となり、住所・氏名・生年月日が確認できるものとなります。「犯罪による収益の移転防止に関する法律」等に定められた①運転免許証②各種健康保険証③住民票の写し④印鑑登録証明書⑤在留カードまたは特別永住者証明書(外国人登録証明書)⑥パスポート⑦個人番号カード(表面のみ、裏面は不要です。)等となります。また、③④は発行から6ヶ月以内の原紙で、それ以外は有効期限内のコピーであることをご確認ください。また、お送りいただく前に次の3点をご確認いただき、該当する場合、当該箇所を黒く塗りつぶし、判読できない状態にしてください。なお、塗りつぶされていない等の場合、当社にて判読できない状態にいたします。</p> <p>以下、省略</p>
<p>19. 注文方法</p> <p>18. 注文の種類組み合わせ、時間指定等による注文方法は、以下のとおりです。なお、レート等を指定する場合については、20. 指値・逆指値指定不可の範囲をご確認ください。注文の失効については、21. 注文の失効をご確認ください。</p> <p>(20) 条件指定全決済</p> <p>条件指定全決済には、金額指定全決済と時間指定全決済の2種類があります。指定した金額または指定した時間にポジションの全部を決済したい場合に使用する注文方法です。初期設定は、無効となっていますので、金額指定全決済または時間指定全決済、もしくは両方を有効にする必要があります。</p> <p>①金額指定全決済</p> <p>取引口座全体の評価損益または有効証拠金のどちらかを全決済判定基準として選び、上限金額または下限金額もしくは両方を指定して発注します。金額指定全決済の執行時において、発注済みの新規注文の取り消しを指定しておくこともできます。評価損益または有効証拠金が、指定した金額に達した時</p>	<p>19. 注文方法</p> <p>18. 注文の種類組み合わせ、時間指定等による注文方法は、以下のとおりです。なお、レート等を指定する場合については、20. 指値・逆指値指定不可の範囲をご確認ください。注文の失効については、21. 注文の失効をご確認ください。</p> <p>(20) 条件指定全決済</p> <p>条件指定全決済には、金額指定全決済と時間指定全決済の2種類があります。指定した金額または指定した時間にポジションの全部を決済したい場合に使用する注文方法です。初期設定は、無効となっていますので、金額指定全決済または時間指定全決済、もしくは両方を有効にする必要があります。また、ポジションロックを有効としたポジション(以下、「ロック中のポジション」といいます。)については、金額指定全決済および時間指定全決済のいずれの場合も決済されません。</p> <p>①金額指定全決済</p> <p>(a) 取引口座全体の評価損益または、(b) 取引口座全体の評価損益からロック中のポジションの評価損益を差し引いた金</p>

<p>点で、決済の成行注文が執行されるため、決済後の金額が指定した金額にはならないこともあります。なお、流動性等によっては、全部または一部のポジションが約定しないこともあります。注文の執行等の詳細については、18. (1) 成行注文をご参照ください。また、金額指定全決済の設定が解除される条件は、以下のとおりですが、手動で全決済された場合、条件指定全決済の設定は解除されません。</p> <p>ア、金額指定全決済が執行した場合</p> <p>イ、ロスカットが執行した場合</p> <p>ウ、金額指定全決済と時間指定全決済を設定している状態で、時間指定全決済が執行した場合</p> <p>エ、全決済判定基準として有効証拠金を選んでいる状態で、入金または出金が成立した場合</p>	<p>額、(c) 有効証拠金のどちらかいずれかを全決済判定基準として選び、上限金額または下限金額もしくは両方を指定して発注します。金額指定全決済の執行時において、発注済みの新規注文の取り消しを指定しておくこともできます。評価損益または有効証拠金が、指定した金額に達した時点で、決済の成行注文が執行されるため、決済後の金額が指定した金額にはならないこともあります。なお、決済の成行注文が執行されます。また、執行時において、発注済みの新規注文の取り消しを指定しておくこともできます。金額指定全決済は、決済の成行注文のため、決済後の金額が指定した金額にはならないこともあります。流動性等によっては、全部または一部のポジションが約定しないこともあります。注文の執行等の詳細については、18. (1) 成行注文をご参照ください。また、金額指定全決済の設定が解除される条件は、以下のとおりですが、手動で全決済された場合、条件指定全決済の設定は解除されません。</p> <p>ア、金額指定全決済が執行した場合</p> <p>イ、ロスカットが執行した場合</p> <p>ウ、金額指定全決済と時間指定全決済を設定している状態で、時間指定全決済が執行した場合</p> <p>エ、全決済判定基準として有効証拠金を選んでいる状態で、入金または出金が成立した場合</p>
<p>2019年4月1日現在</p>	<p>2019年7月8日現在</p>